



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場取引所 東大

上場会社名 田辺三菱製薬株式会社

コード番号 4508 URL <http://www.mt-pharma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 裕弘

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 笹生 好久

TEL 06-6205-5211

四半期報告書提出予定日 平成24年11月5日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	203,829	1.7	32,246	△10.6	33,119	△8.9	19,492	△2.4
24年3月期第2四半期	200,358	△2.1	36,051	△10.2	36,373	△10.1	19,963	△12.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 20,084百万円 (4.4%) 24年3月期第2四半期 19,236百万円 (0.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	34.75	—
24年3月期第2四半期	35.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	837,313	728,706	86.5
24年3月期	819,925	721,485	87.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 724,457百万円 24年3月期 715,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
25年3月期	—	20.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	425,000	4.4	70,000	1.4	71,000	3.3	40,500	3.8	72.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	561,417,916 株	24年3月期	561,417,916 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	423,681 株	24年3月期	423,532 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	560,994,305 株	24年3月期2Q	561,064,468 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照下さい。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

・決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

・当社は、平成24年10月29日(月)に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会(電話会議)を開催する予定です。

説明内容(音声)については、プレゼンテーション資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（平成24年4月1日～9月30日）の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	増減率
売上高	200,358	203,829	+3,471	+1.7%
売上原価	74,437	79,260	+4,823	+6.5%
売上原価率	37.2%	38.9%		
売上総利益	125,921	124,569	△1,352	△1.1%
販売費及び一般管理費	89,870	92,323	+2,453	+2.7%
営業利益	36,051	32,246	△3,805	△10.6%
営業外損益	322	873	+551	
経常利益	36,373	33,119	△3,254	△8.9%
特別損益	△3,292	△2,443	+849	
四半期純利益	19,963	19,492	△471	△2.4%

【売上高】

売上高は前年同期比+1.7%、34億円増収の2,038億円となりました。

(単位：百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	増減率
医薬品事業	195,414	200,736	+5,322	+2.7%
国内医療用医薬品	175,698	176,618	+920	+0.5%
海外医療用医薬品	9,148	10,163	+1,015	+11.1%
一般用医薬品	2,885	2,808	△77	△2.7%
医薬品その他	7,683	11,147	+3,464	+45.1%
その他	4,944	3,093	△1,851	△37.4%

医薬品事業は、前年同期比+2.7%、53億円増収の2,007億円となりました。

- ・国内医療用医薬品は、本年4月の薬価改定や後発品の影響拡大などがありましたが、抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤「レミケード」が売上を拡大し、C型慢性肝炎治療薬「テラビック」をはじめとする昨年発売した新製品も寄与しました。また、本年9月には、2型糖尿病治療剤「テネリア」を発売しました。これらの結果、前年同期比0.5%増収の1,766億円となりました。
- ・海外医療用医薬品は前年同期比11.1%増収の101億円、一般用医薬品は前年同期比2.7%減収の28億円となりました。
- ・医薬品その他は、ノバルティスに導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア」のロイヤリティ収入の増加などにより前年同期比45.1%増収の111億円となりました。

その他は、本年7月にファインケミカル事業を譲渡した影響などにより前年同期比△37.4%、18億円の減収となりました。

【営業利益】

営業利益は前年同期比△10.6%、38億円減益の322億円となりました。

- ・売上高は34億円の増収となりましたが、薬価改定の影響などから売上総利益は前年同期比13億円減益の1,245億円となりました。なお、売上原価率は前年同期比1.7ポイント悪化しております。
- ・販売費及び一般管理費は、研究開発費の増加に加えて、昨年発売した新製品の販売権償却費などの販売経費の増加もあり、前年同期比24億円増加し、923億円となりました。なお、研究開発費は342億円、売上高に対する割合は16.8%となっております。

【経常利益・四半期純利益】

経常利益は前年同期比△8.9%、32億円減益の331億円、四半期純利益は前年同期比△2.4%、4億円減益の194億円となりました。

- ・固定資産売却益など特別利益が12億円発生しました。
- ・血漿分画事業の事業統合関連損失22億円、投資有価証券評価損7億円など36億円の特別損失が発生しました。なお、前年同期には、減損損失などで32億円の特別損失を計上しております。

【四半期包括利益】

少数株主損益調整前四半期純利益が195億円、その他の包括利益が5億円発生し、四半期包括利益は200億円となりました。なお、親会社株主に係る四半期包括利益は199億円であります。

【その他】

本年9月28日に、当社連結子会社である株式会社ベネシスは、同社が製造販売承認を受け京都工場（京都府福知山市）において製造する一部医療用医薬品に関し、包装工程における逸脱等について厚生労働大臣より薬事法に基づく改善命令を受けました。

当社グループは、再発防止に真摯に取り組むとともに、社会からの信頼回復に一層努めてまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前期末 平成24年3月末	当第2四半期末 平成24年9月末	増減
流動資産	419,651	444,323	+24,672
固定資産	400,274	392,990	△7,284
資産合計	819,925	837,313	+17,388
負債	98,440	108,607	+10,167
純資産	721,485	728,706	+7,221
負債純資産合計	819,925	837,313	+17,388

当第2四半期末における総資産は8,373億円となり、前期末比173億円増加しました。前期末と比較した貸借対照表上の主な変動要因は以下のとおりです。

- ・流動資産は、前期末比246億円増加し、4,443億円となりました。資金運用のための有価証券や、たな卸資産などが増加しました。
- ・固定資産は、前期末比72億円減少し、3,929億円となりました。前払年金費用、有形固定資産などが減少しました。
- ・負債は、前期末比101億円増加し、1,086億円となりました。支払手形及び買掛金、未払法人税等などが増加しました。
- ・純資産は、前期末比72億円増加し7,287億円となりました。四半期純利益を194億円計上し、配当金を112億円支払ったことなどにより、利益剰余金が82億円増加しました。また、少数株主持分が14億円減少しております。自己資本比率は86.5%（前期末87.3%）となりました。

【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減
営業キャッシュ・フロー	16,394	33,250	+16,856
投資キャッシュ・フロー	△44,579	△19,015	+25,564
財務キャッシュ・フロー	△8,670	△12,668	△3,998
現金・現金同等物増減額	△36,776	1,565	+38,341
現金・現金同等物期首残高	97,880	54,344	△43,536
現金・現金同等物期末残高	61,104	55,909	△5,195

当第2四半期におけるキャッシュ・フローは15億円の収入となり、当第2四半期末の現金及び現金同等物は559億円となりました。

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは332億円の収入となりました。主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益306億円、仕入債務の増加71億円、のれん償却額50億円、減価償却費43億円などがあり、主な支出要因は、たな卸資産の増加103億円、法人税等の支払額70億円などがありました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、主に資金運用のための有価証券および投資有価証券の取得や売却などにより、差し引き190億円の支出となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払いなどにより126億円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、当第2四半期の業績、および足下の販売状況などを踏まえ、下記の通り、平成24年5月8日に公表した通期業績予想を修正しました。

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	429,000	70,000	70,000	40,500	72円19銭
今回修正予想 (B)	425,000	70,000	71,000	40,500	72円19銭
増減額 (B-A)	△4,000	—	1,000	—	—
増減率 (%)	△0.9	—	1.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	407,156	69,043	68,759	39,014	69円54銭

当第2四半期では、国内医療用医薬品を中心に売上高は概ね計画どおり推移しましたが、後発品影響が拡大すること、一部新製品の立ち上りが当初想定を下回っていることなどにより、売上高予想を減額修正いたします。一方、各利益目標につきましては、販売費及び一般管理費を見直し、当初予想を確保する見通しであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

従来、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について、主として定率法（ただし、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法を用いることに変更いたしました。

当連結会計年度は、当社グループが、前連結会計年度に上市した新薬の販売が通期で寄与する予定です。また、次年度以降も複数の新しいタイプの医薬品の上市を予定しております。当社グループでは、製造販売後安全対策の強化が求められている環境において、それら新薬の適正使用を推進するための安全性・有効性データを早期に収集・蓄積し、必要な安全対策を講じながら販売を行う方針であります。このため、今後、収益は従来より緩やかに上昇し、安定的に推移する傾向が強まります。

また、当社グループは平成23年10月に、2015年度を最終年度とする「中期経営計画11-15 ～New Value Creation」を策定し、持続的成長に向けた基盤強化・事業拡大への積極的な先行投資を行うことを公表しました。この投資計画は当連結会計年度より本格的に実行しております。

これらを契機として、減価償却方法の見直しを検討した結果、当社グループの製品群からは長期的かつ安定的な収益の獲得が見込まれること、また、当社グループの有形固定資産は、全般的に安定的に稼働しており、先行投資による生産設備の集約・強化がさらなる安定稼働に貢献することが確認されました。

したがって、使用可能期間にわたり均等償却により費用配分を行うことが、当社グループの有形固定資産使用実態をより適切に反映できるものと判断し、従来の償却方法を見直し、第1四半期連結会計期間より定額法を採用することにいたしました。

この変更に伴い、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の売上総利益は529百万円、営業利益は1,143百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,164百万円増加しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,466	15,213
受取手形及び売掛金	127,207	127,984
有価証券	46,345	62,644
商品及び製品	64,259	68,202
仕掛品	897	878
原材料及び貯蔵品	21,034	24,506
預け金	130,791	131,177
繰延税金資産	9,343	9,710
その他	4,350	4,050
貸倒引当金	△41	△41
流動資産合計	419,651	444,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,522	36,991
機械装置及び運搬具（純額）	15,348	14,471
工具、器具及び備品（純額）	4,040	4,268
土地	46,359	44,512
リース資産（純額）	66	69
建設仮勘定	594	1,727
有形固定資産合計	103,929	102,038
無形固定資産		
のれん	105,549	104,690
その他	3,806	4,219
無形固定資産合計	109,355	108,909
投資その他の資産		
投資有価証券	116,596	115,044
繰延税金資産	7,898	9,465
前払年金費用	42,101	39,791
その他	20,397	17,745
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	186,990	182,043
固定資産合計	400,274	392,990
資産合計	819,925	837,313

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,878	35,965
短期借入金	2,170	740
未払金	15,723	16,155
未払法人税等	6,726	13,217
賞与引当金	11,121	10,769
その他の引当金	212	150
その他	4,754	4,531
流動負債合計	69,584	81,527
固定負債		
繰延税金負債	9,338	9,002
退職給付引当金	10,584	10,013
HIV訴訟健康管理手当等引当金	1,461	1,461
スモン訴訟健康管理手当等引当金	3,622	3,357
HCV訴訟損失引当金	2,520	1,872
その他	1,331	1,375
固定負債合計	28,856	27,080
負債合計	98,440	108,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	451,186	451,186
利益剰余金	224,168	232,441
自己株式	△486	△486
株主資本合計	724,868	733,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△82	599
繰延ヘッジ損益	93	△368
為替換算調整勘定	△9,134	△8,915
その他の包括利益累計額合計	△9,123	△8,684
少数株主持分	5,740	4,249
純資産合計	721,485	728,706
負債純資産合計	819,925	837,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	200,358	203,829
売上原価	74,437	79,260
売上総利益	125,921	124,569
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,841	2,018
販売促進費	5,159	4,894
給料及び手当	13,517	13,560
賞与引当金繰入額	5,895	5,658
退職給付費用	2,611	2,787
減価償却費	810	635
研究開発費	33,563	34,236
のれん償却額	5,066	5,063
その他	21,408	23,472
販売費及び一般管理費合計	89,870	92,323
営業利益	36,051	32,246
営業外収益		
受取利息	764	826
受取配当金	435	412
持分法による投資利益	171	456
その他	655	652
営業外収益合計	2,025	2,346
営業外費用		
支払利息	9	22
為替差損	450	286
寄付金	191	271
その他	1,053	894
営業外費用合計	1,703	1,473
経常利益	36,373	33,119

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	—	646
事業譲渡益	—	354
投資有価証券売却益	—	201
特別利益合計	—	1,201
特別損失		
事業統合関連損失	—	2,219
投資有価証券評価損	50	745
減損損失	2,923	305
投資有価証券売却損	—	123
その他	319	252
特別損失合計	3,292	3,644
税金等調整前四半期純利益	33,081	30,676
法人税、住民税及び事業税	10,417	13,484
法人税等調整額	2,563	△2,367
法人税等合計	12,980	11,117
少数株主損益調整前四半期純利益	20,101	19,559
少数株主利益又は少数株主損失(△)	138	67
四半期純利益	19,963	19,492

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,101	19,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△466	685
繰延ヘッジ損益	△606	△461
為替換算調整勘定	190	304
持分法適用会社に対する持分相当額	17	△3
その他の包括利益合計	△865	525
四半期包括利益	19,236	20,084
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,096	19,931
少数株主に係る四半期包括利益	140	153

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33,081	30,676
減価償却費	5,830	4,361
減損損失	2,923	305
のれん償却額	5,066	5,063
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△617	△572
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△830	2,310
HCV訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,708	△648
受取利息及び受取配当金	△1,199	△1,238
固定資産除売却損益 (△は益)	95	△558
事業譲渡損益 (△は益)	—	△354
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△78
投資有価証券評価損益 (△は益)	50	745
持分法による投資損益 (△は益)	△171	△456
事業統合関連損失	—	2,219
売上債権の増減額 (△は増加)	996	△750
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,174	△10,309
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,736	7,108
未払金の増減額 (△は減少)	△3,679	△131
その他	△6,016	1,305
小計	30,383	38,998
利息及び配当金の受取額	1,277	1,305
利息の支払額	△7	△20
法人税等の支払額	△15,259	△7,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,394	33,250
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△18,897	△31,000
有価証券の売却及び償還による収入	47,608	20,470
定期預金の預入による支出	△1,297	△44
定期預金の払戻による収入	10,110	587
預け金の預入による支出	△76,538	△354
長期預金の預入による支出	△406	—
有形固定資産の取得による支出	△6,093	△3,716
有形固定資産の売却による収入	65	2,600
無形固定資産の取得による支出	△400	△999
投資有価証券の取得による支出	△1,119	△4,173
子会社株式の取得による支出	—	△5,840
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,411	2,061
事業譲渡による収入	—	1,384
その他	△23	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,579	△19,015
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△757	△1,432
配当金の支払額	△7,854	△11,219
その他	△59	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,670	△12,668
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,776	1,565
現金及び現金同等物の期首残高	97,880	54,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,104	55,909

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。